

私達の暮らしに不可欠な
家電・精密機器・そして自動車…

そんなシビアな
金型部品の製造を
創業時より手がけ

それらの部品の大量生産に
欠かせない「金型」には
繰り返し使用に耐える耐久性と
ミクロン単位の精度が
要求されます

また それによって
培われてきた高度な加工技術を活かして
さまざまな金属・非金属製品の
製造・加工・販売を行っているのが
新越精機株式会社です

磨きあげられてきた技術が紡ぐ精度と信頼
「金型製作で培った切削・研削・放電加工技術」

新越精機株式会社

作：もものき

放電加工

高硬度の素材や
複雑・精密な加工が可能
電気を通す素材にしか
加工できない

切削加工

コストが低く複雑形状を加工できる

金属加工の種類には
「切削加工」「研削加工」
「放電加工」がありますが
弊社にはそのすべての
加工設備が整っており

それぞれのメリットを活かし
製品の材質・用途を考慮して
最適な方法を選んで
加工することができます

新越精機株式会社 代表取締役

藤塚敏之氏



研削加工

高硬度の素材も加工できる
ミクロン単位の
精度要求に対応でき
おもに仕上げに使われる

なかでも弊社が得意としているのが
機械で加工された製品を
最後に職人の手作業によって仕上げる
研削・研磨加工です

粗加工
切削加工
放電加工

熱処理

仕上げ

研削加工

組立

検査・測定

納品

また金型を製造するにあたって
粗加工から仕上げに至る
すべての工程を
自社内で行えるため
短納期を実現できます

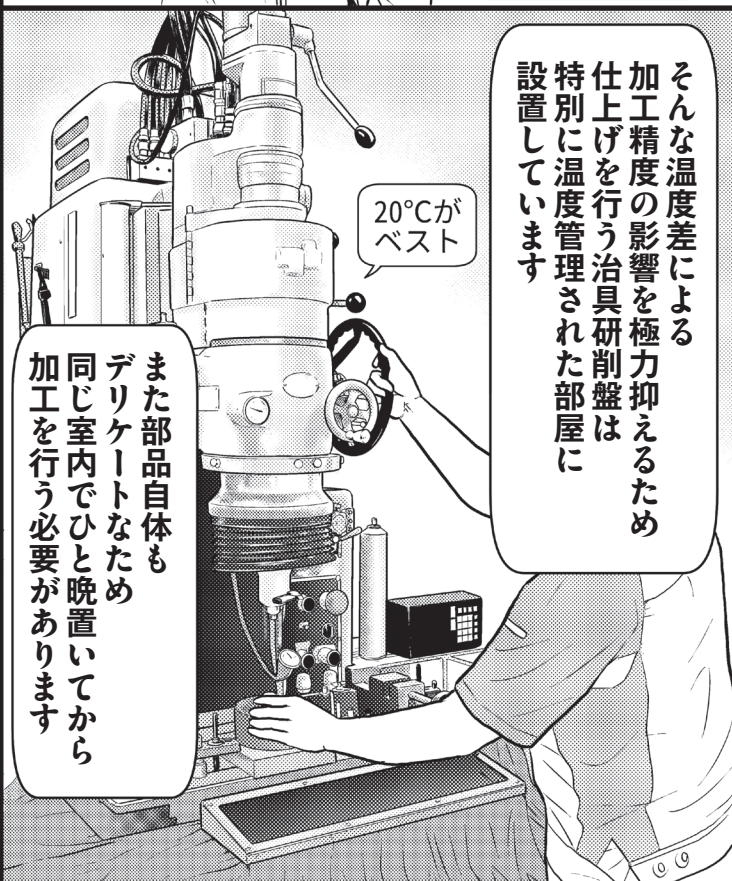


そうした現場のさまざまな変化にも
臨機応変に対応できるのが
職人の感覚と技術です

熟練した職人の指先は
触れただけで
わずか100分の2〜3mmの差を
感じ取ることができます

例えば金属の部品は
少しの間
手で持っているだけでも
温度変化によって
ミクロン単位の
差が生じます

プログラミングされた
機械で行われる加工は
プログラムに忠実で
正確である反面
実際のさまざまな
条件・環境の変化に
対応できません



20°Cが
ベスト

そんな温度差による
加工精度の影響を極力抑えるため
仕上げを行う治具研削盤は
特別に温度管理された部屋に
設置しています

また部品自体も
デリケートなため
同じ室内でひと晩置いてから
加工を行う必要があります

新越精機では
金型部品をはじめ
すべての製品において

職人の手による最終仕上げ
「最後のひと手間」を加えることによって
機械による加工だけでは不可能な
きわめて高い精度を実現しています

新越精機株式会社は
1967年に創業
現会長が当時勤めていた
金型製作の会社が倒産したのち
同じ会社の仲間たちとともに
立ち上げました

新越精機株式会社 会長
藤塚悟氏

最初は
金型製作に必要な設備も
資金もないから
とりあえずプレス加工を
始めたのですが…

当時のお客さんに
せっかく技術があるんだから
金型製作の仕事をやってくれ、
と言われて

だけど設備がないから
仲間の（他社の）機械を
借りてやっていたんですが
借り賃で儲けの七割が
とんでいきました

それでもあの頃は
高度経済成長期で
仕事はいくらでもあって

そしてようやく
月賦で自前の機械を
揃えることができたんです

納期は絶対に守る
という心がけで
ひと月に何度も
徹夜していました

その年の12月25日
さあ
腹ごしらえもしたし
なんだ…火事か
クリスマスに
大変だなあ

工場に戻って
午後もがんばるぞ

どこだろう
近くだな



機械がっ
金型がー

危ない
近づいちゃダメだっ



うちの工場だー!!



アパートの中で君だけが
火災保険に入っていた
若いのに
しっかりしてるし
仕事ぶりも真面目で
偉いと思っていたのさ



もしもし
保険屋さん?

火元は
同じアパートに入っていた
他の三つの工場のうちの
ひとつで
自分の所では
なかったのですが…

いまうちの
工場が燃えているん
ですが

え、えっ?



ここで再建する気があるなら
工場を建ててやるけど
どうする?



ところがその時

大変だったなあ

あ、大家さん



ええっ



こうして新しく建った
工場兼住居を
まるごと貸してもらえ
ることになったのです

また機械設備は
保険金でいくつかが
買い直すことができ
昔の仕事仲間も
駆けてくれました

ありがたいことに
お客様や従業員などの
人間関係には
恵まれてきたと思ってます

実はウチ
危ないんだ！
あんたにだけは
言うけど

実は 取引先の倒産が
これまで三回
あったんですが

それを受け継いだ現社長も
さらなる成長と変革を目指す

私の入社当時は
ある大手メーカーの売上が
半分以上を占めていたんです

しかし一社依存は
リスクが大きい

ウチには優先して
手形を渡してくれた
お陰で貸し倒れは
一度もなかったのです

この人には迷惑を
かけたくないー
そう思わせる人柄と
仕事への真摯さ

実際にある時
売上が大きく
落ちたことがあって

以来 積極的に
営業活動をして
新たな顧客の獲得に
努めています

初めて見る素材だ！
どうやって
加工すれば？

そもそもどこで
手に入るんだ？

しかしそうした経験で
得ることのできた
新たな知識・技術が
さらにまた新たな仕事へと
繋がってゆきます

うちにある設備では
加工できない？

顧客の変化
そして時代の変化とともに
新しい難しい仕事も
入ってきます

時にはそれまでの
知識では対応できない
こともでてきます

!?

難しい注文に
どうにか応えることで
お客様からの信頼も
得られると思います

これからも色々な顧客を
開拓してゆくことで
自社も、また業界も
変化してゆけると思います

また品質・納期の点でも
さらにレベルアップを
目指しています

とくに機械による大量生産
価格競争では
海外に太刀打ちするのは
難しい現在

町工場だからできる
小回りの効く対応
そして長年培ってきた
仕上げる技術を活かして
勝負してゆきたいですね

機械だけでは出来ない
「プラスひと手間」
職人の技による精密な最終仕上げ

研磨の技術には
自信がありますよ

部品一個からでも
短納期でも
私たち新越精機に
まずはご相談ください